

贈呈式 2009 やより賞

12月13日 (日) 14:00~18:00
参加費無料

どなたでもご自由にご参加ください

厳しい状況の中に身を置きながら、
これからの世界に必要な、
重要な活動を担う意志をかためた女性たち。

— 贈呈式会場で、ぜひ今年の「やより賞」の
女性たちと出会って下さい。

やより賞

— グアテマラから！

Project

「戦時性暴力の被害者から変革の主体へ」

プロジェクトを代表して

マリアナ・チュタさん、アイデー・ロペスさん より、プレゼンテーション・スピーチ

やよりジャーナリスト賞

Journalist

境分 万純 さこう・ますみ

— 今年度は、対象者1名、特別賞1名です

●やよりジャーナリスト特別賞 作品賞

Photographer

松浦 範子 まつうら・のりこ

Profile — フリーランス・ジャーナリスト。オーバーステイのバングラデシュ人と結婚し、絶望的なまでの国家による差別体験を経て在留特別許可を獲得するまでを、単行本『在留特別許可』（関口千恵名義でサム・シャヘドとの共著。明石書店）にまとめる。その後内外の人権問題、南アジア報道にも力点を置いてきたが、「9・11」を境に従来の手法の限界を感じ、映画メディアを積極的な媒介として使うかたちでの、新たなジャーナリスト活動を展開。映画紹介を通じ、社会を描く、切り口の鋭さ、視点の確かさに定評がある。

Profile — フォトグラファー。1997年よりトルコ、イラン、イラク、シリアのクルディスタンを繰り返し訪問し、新聞、雑誌などで写真と文章を発表するほか、写真展や講演活動も行っている。著書に『クルディスタンを訪ねて—トルコに暮らす国なき民』（新泉社、2003年）、『クルド人のまち—イランに暮らす国なき民』（新泉社、2008年）。

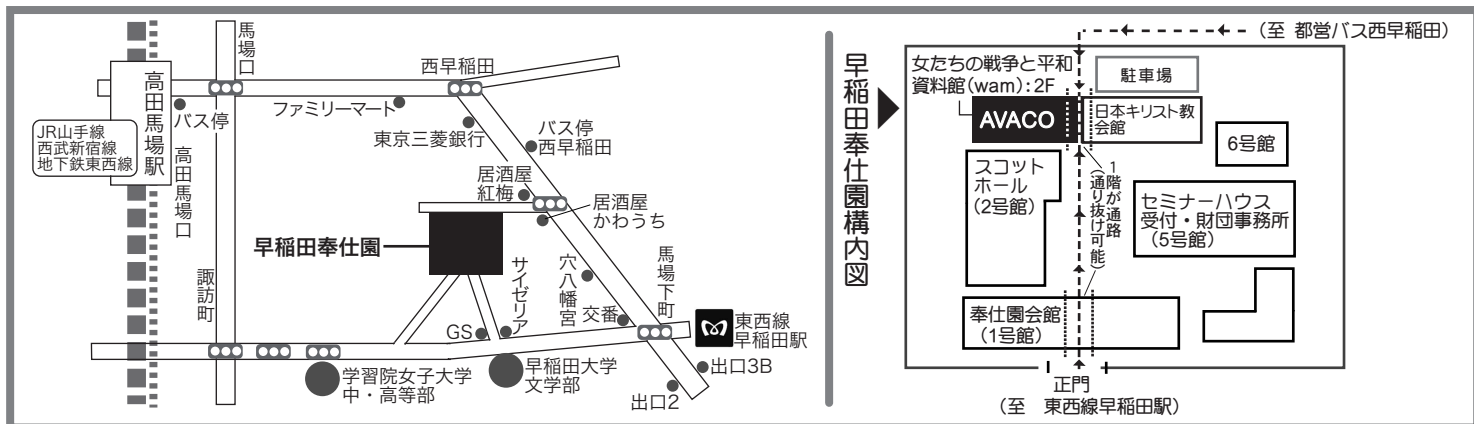


主催 NPO法人
女たちの戦争と平和人権基金

女性人権活動奨励事業(やより賞) 事務局 アジア女性資料センター内
TEL:03-3780-5245 Email:info-award@ajwrc.org http://www.wfphr.org/

●贈呈式会場 — 早稲田奉仕園AVACO内チャペルへの交通案内

JR高田馬場駅早稲田口から徒歩20分／高田馬場駅早稲田口からバス12分（「学02 早大正門行き」で『西早稲田』下車）／地下鉄東西線早稲田駅から徒歩5分



第7回特別展開催中——— 2009年7月4日～2010年6月20日

あの戦争は、日本兵による性暴力を抜きに語ることができません……

元兵士の大半は沈黙し、自らの加害を証言する人はごくわずかです。—— 今、日本の戦後が問われています。

「証言と沈黙—加害に向き合う元兵士たち」

水～日曜日 13:00～18:00（休館日：月・火・祝日・年末年始）18歳以上500円、18歳未満300円、小学生以下無料

東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F Tel: 03-3202-4633 Fax: 03-3202-4634 http://www.wam-peace.org/

贈呈式会場 AVACO ビル内にて開催。どうぞお立ち寄り下さい。

wam

アクティブ・ミュージアム
女たちの戦争と平和資料館